

# Internet Week 2019 IP Meeting

## 5G時代に変わることを、つなげて考えてみよう

2019年11月29日

株式会社情報通信総合研究所 ICTリサーチ・コンサルティング部 上席主任研究員 岸田 重行

#### 自己紹介





トップ 経済・政治 ビジネス マーケット テクノロジー

#### 端末卸大手買収でソフトバンクは何を得るのか 情報通信総合研究所 上席主任研究員 岸田重行

2013/11/6 7:00 [有料会員限定]



ソフトバンクは2013年10月19日、米携帯端末卸大手のブライトスターの子会社化 を発表した。その4日前の10月15日には、オンラインゲーム大手であるフィンランド のスーパーセルの買収を発表しており、1000億円規模の海外買収案件を立て続けに発 表した格好だ。ソフトバンクによるブライトスター買収の真の狙いは何か。ここでは 通信事業者が端末卸会社を買収することの意味を、世界の通信業界の構造から考察す る。

「その手があったか」。筆者が今回の買収を知っ たときの率直な感想がこれだ。世界の市場では、端 末卸が果たす役割が大きくなっている。一方、通信 事業者の立場は低下しつつあり、こうしたなかで通 信事業者が再びその存在価値を高められる可能性を 示したからだ。

■機器調達の交渉は値引きだけではない





- ・1997年より、情報通信総合研究所に て勤務。
- 専門は、国内外のモバイル通信まわり。 事業戦略、制度・政策、技術、サービ ス・・・、要するに何でも。
- ・最近の興味・関心は、 メガネをかけたまま使えるXRデバイス。

ナータプ ドコモ | au | ソフトバンク | ワイモバイル | UQ | iPhone (iOS) | Android | Wir

Watch 格安SIM/MVNO | 格安スマホ/SIMフリースマホ | 周辺機器/アクセサリー | 業界動向 | 法人

#### ニュース

#### 「格安」じゃないMVNOはこれから拡がるのか――モバイルフ オーラム2016から

(2016/3/16 22:48)

**ゾ**ッイート リスト i いいね! 0 シェア B! 0 ▼Pocket 2









16日、テレコムサービス協会によるイベント「モバイルフォーラム2016」が開 催された。2014年の「MVNO 2.0フォーラム」、翌2015年の「モバイルフォーラ ム2015」に続く今回も、携帯電話市場でさらなる成長が期待される"MVNO"に関 し、国内外の現況が、メーカー関係者らによるパネルディスカッションなど、盛り 沢山の内容となった。

#### 海外のMVNOはどうなってる?

米国では2500万契約に達するMVNOが存在す る、中国でもMVNOの存在感を高めようとしている ――このように、海外におけるMVNOの動向を報告 するのは、情報通信総合研究所の岸田重行氏。 MVNOに限らず、海外市場の通信業界の動向を追う 岸田氏は今回、欧米を中心としたMVNOの動向を紹 介する。



情報通信総合研究所の岸田氏

いまや、さほど珍しいことではなくなってきた「SIMカードだけの購入」。岸田 氏の知る限り、これをネット販売において初めて手がけたのはドイツのSimyoだと いう。



同じドイツにおいて、約350万人(2014年9月時点)に利用されているのは、 Turkcell EuropeというMVNOだ。同社は、トルコの携帯電話会社 (MNO) である Turkcellの子会社として誕生し、在独トルコ人がターゲット層。ドイツ国内には、 出稼ぎや移民といった形で、トルコ人が数多く暮らしており、そうした状況を背景 にしたMVNOだ。ただ、最近、ドイツテレコムに売却され、ドイツテレコムのサブ ブランドになった。岸田氏は、MNOに買収されるほど、と指摘し、一定の規模まで 成長したと評価する。また米国のMVNOであるTracfoneは、メキシコの通信会社が 手がけており、米国内のヒスパニック層をターゲットにしている。2015年3月末時 点でその契約数は2570万件で、相当の規模に達している。

#### NTTドコモ、「5Gプレサービス」開始。



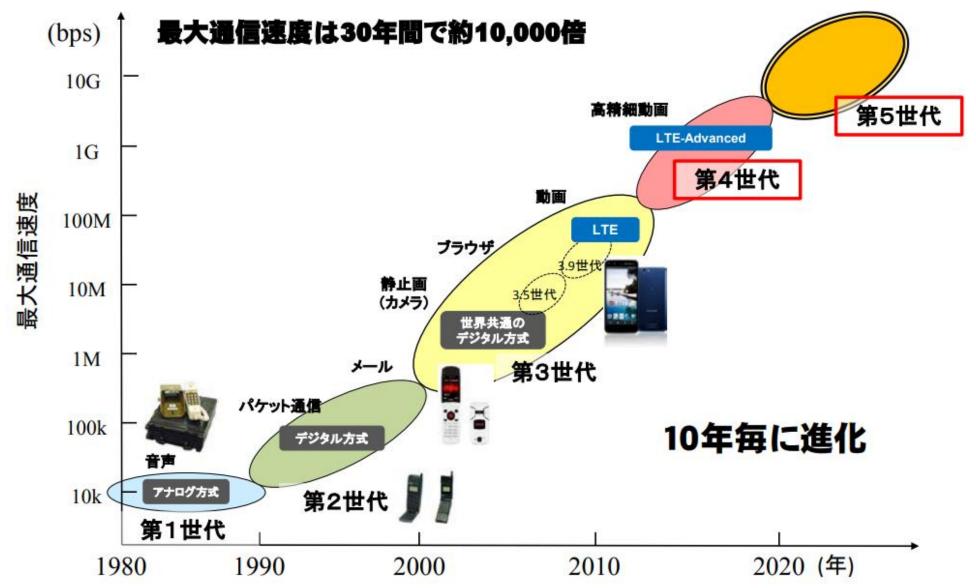






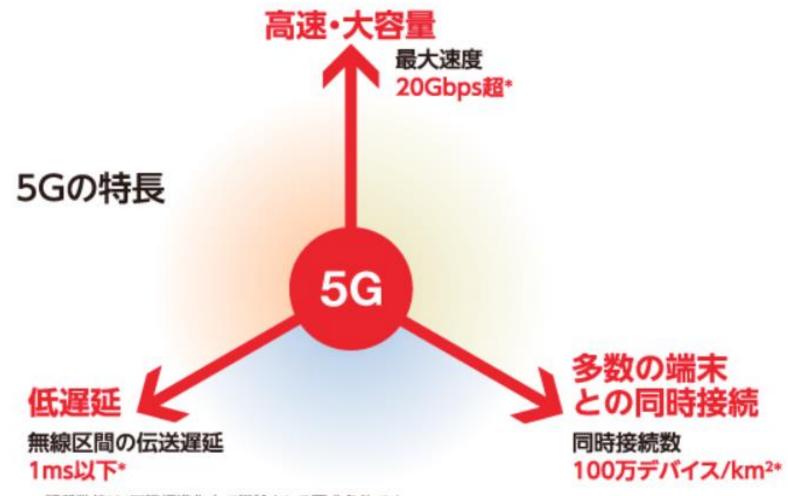
(出所) NTTドコモ 5Gプレサービス発表会(2019.9.17) https://www.youtube.com/watch?v=\_wuzKk8XsBs

#### 5Gとは、第5世代のこと。



(出所)総務省「電波政策2020懇談会」報告書(2017年7月) http://www.soumu.go.jp/main\_content/000430220.pdf

#### 5G方式は、複数の特長を持つように規格化されている。

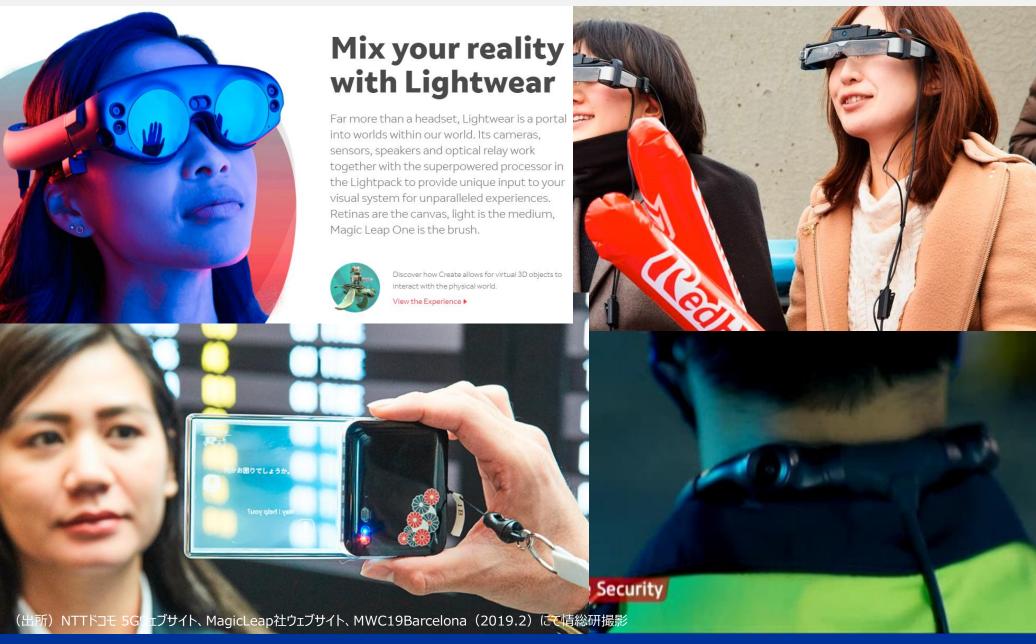


\* 記載数値は、国際標準化上で議論される要求条件です。 2020年の商用サービス開始時にこれらすべてを実現するものではありません。 また、将来的にも必ずドコモがこれらすべてを商用サービスとして開始するとは限りません。

(出所) NTTドコモ「ドコモ通信 vol.71」(2017年冬号) https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/ir/library/docotsu/71/special.html

## 5G時代に何が変わるのかを、 ひととおり並べてみます。

## ①デバイスが変わる。スマホ依存の生活様式が変わる。



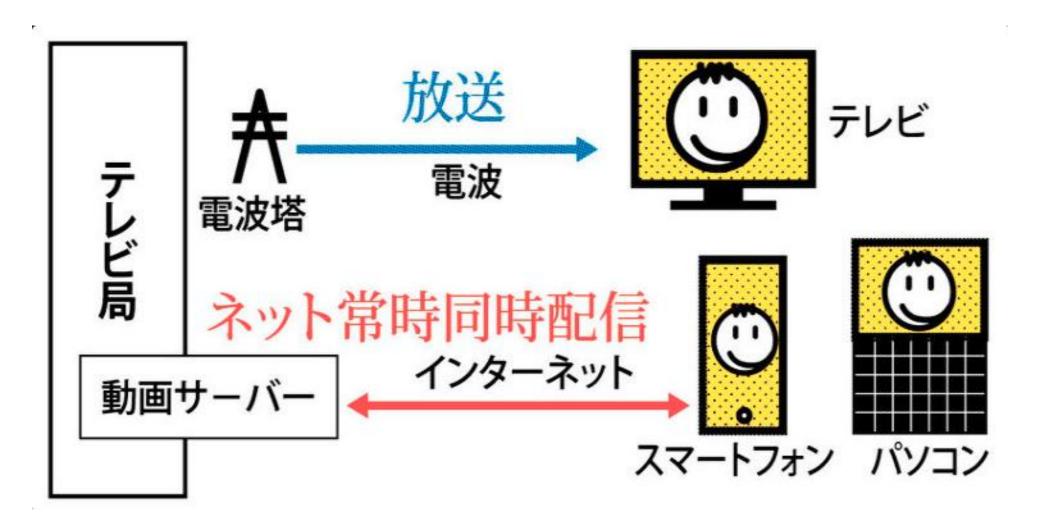
#### ②コンテンツがリッチに。XRで臨場感が高まる。



6名のうち、実在しているのは指揮者と左のシンバル奏者、右の小太鼓奏者だけ。ほかの女性3人は虚像だ。 遠隔地の演奏を中継することで、あたかもそこでコンサートが行われているかのように音楽鑑賞ができるよう になるかもしれない。

(出所) NTTドコモ FUTURE REPORT https://www.nttdocomo.co.jp/special\_contents/beyond2020/future\_report/article/article\_10/2/

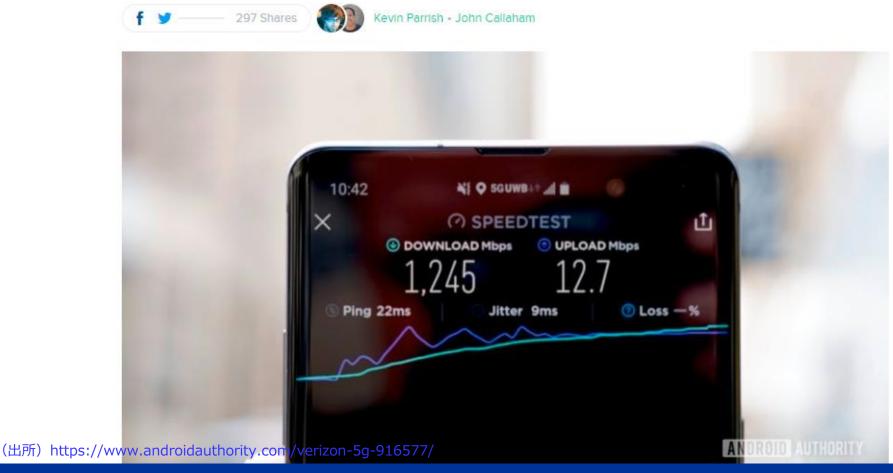
#### ③テレビ放送はネット同時配信。通信網でテレビも見る。



(出所) 毎日新聞(2018年8月6日)

#### 4 モバイル通信が高速化。光ファイバーに近づく。

# Verizon's 5G network now available in Dallas and Omaha (Update)



## ⑤モバイル通信も使い放題。光へのデータオフロードは?





ネットたっぷり! 毎月最大<mark>30GB</mark>まで<mark>速度制限なし。</mark>

最大 最大 1Mbps 30GB



#### ⑥ローカル5G登場。既存Wi-Fi領域が広域化・高度化。

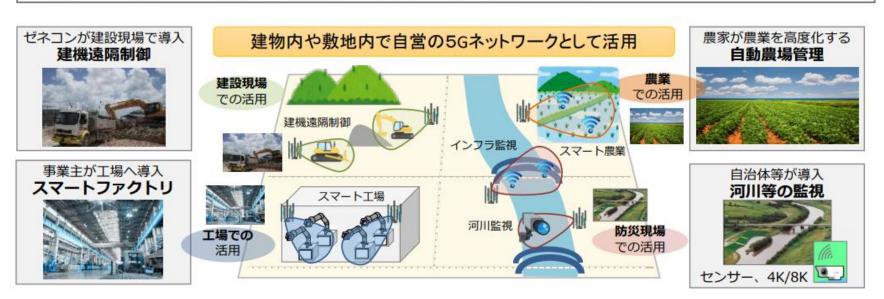
#### ローカル5 Gの概要



■ ローカル5Gは、地域や産業の個別のニーズに応じて地域の企業や自治体等の様々な主体が、 自らの建物内や敷地内でスポット的に柔軟に構築できる5Gシステム。

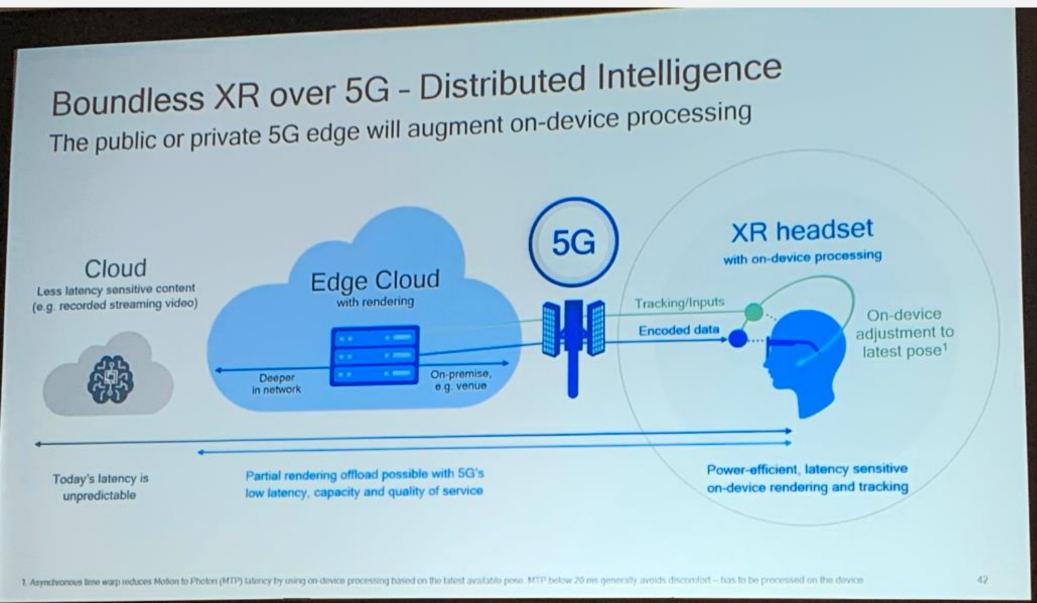
#### <他のシステムと比較した特徴>

- 携帯事業者の5Gサービスと異なり、
  - ▶ 携帯事業者によるエリア展開が遅れる地域において5Gシステムを先行して構築可能。
  - ▶ 使用用途に応じて必要となる性能を柔軟に設定することが可能。
  - ▶ 他の場所の通信障害や災害などの影響を受けにくい。
- Wi-Fiと比較して、無線局免許に基づく安定的な利用が可能。



(出所) 総務省 ローカル5G導入に関するガイドライン案 概要資料(2019年9月) http://www.soumu.go.jp/menu\_news/s-news/01kiban14\_02000396.html

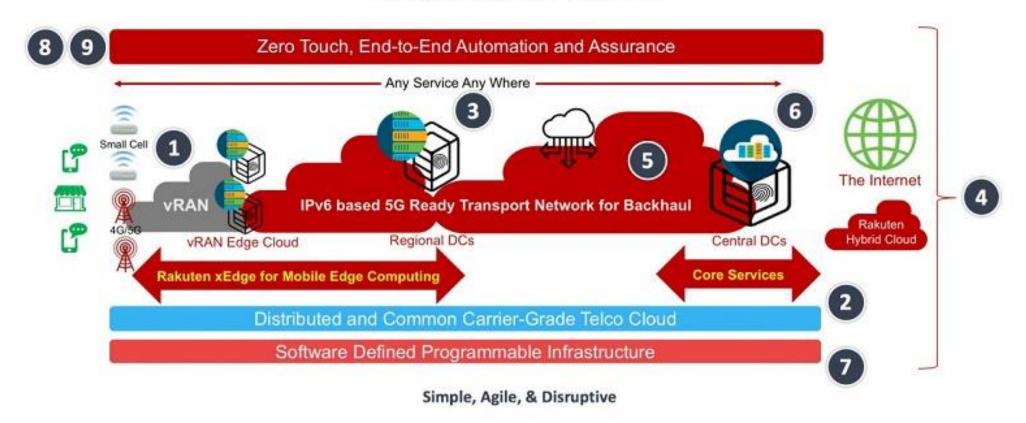
## ⑦MEC登場。通信網が新たな価値の提供へ。



(出所)Qualcommプレゼンテーション資料(MWC19LAにて情総研撮影)2019年10月

#### ⑧楽天の網構成。通信網はクラウドベースに。

#### Rakuten Network, World's First Cloud Native Platform



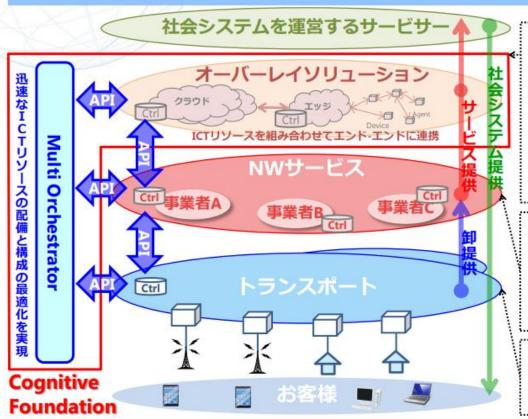
(出所) 楽天報道発表(2019年2月)https://corp.rakuten.co.jp/news/press/2019/0212\_06.html

## ⑨NTTが描く将来像。通信サービスは役割分担へ。

#### 将来のネットワークの方向性



■ 社会システムを運営するサービサーの要望に応じてNWサービス・トランスポート等を最適に組み合わせ、オーバーレイソリューションを提供する世の中になっていくものと想定



[Cognitive Foundation®]

Multi Orchestratorと ICTリソース (\*) を連携し、 サービサーの要望に応じた 最適なICTリソースの構築・ 設定及び管理・運用を 一元化する仕組み

(※) クラウド、NWサービス、トランスポート等

【NWサービス】

通信事業者が、トランスポートと自社機能を自在に組み合わせ、サービサーに使い易いNWサービスを提供

【トランスポート】 通信事業者に使い易い 伝送サービスを提供

Copyright 2018 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATION

5

(出所) NTT「電気通信事業分野における競争ルール等の包括的検証に係る事業者ヒアリング資料」(2018年10月)

①デバイスが変わる。 スマホ依存の 生活様式が変わる。 ②コンテンツがリッチに。 XRで 臨場感が高まる。 ③テレビ放送は ネット同時配信。 通信網でテレビも見る。

④モバイル通信が高速化。光ファイバーに近づく。

⑤モバイル通信も使い放題。光へのデータ・オフロードは?

⑥ローカル5G登場。 既存Wi-Fi領域が 広域化・高度化。

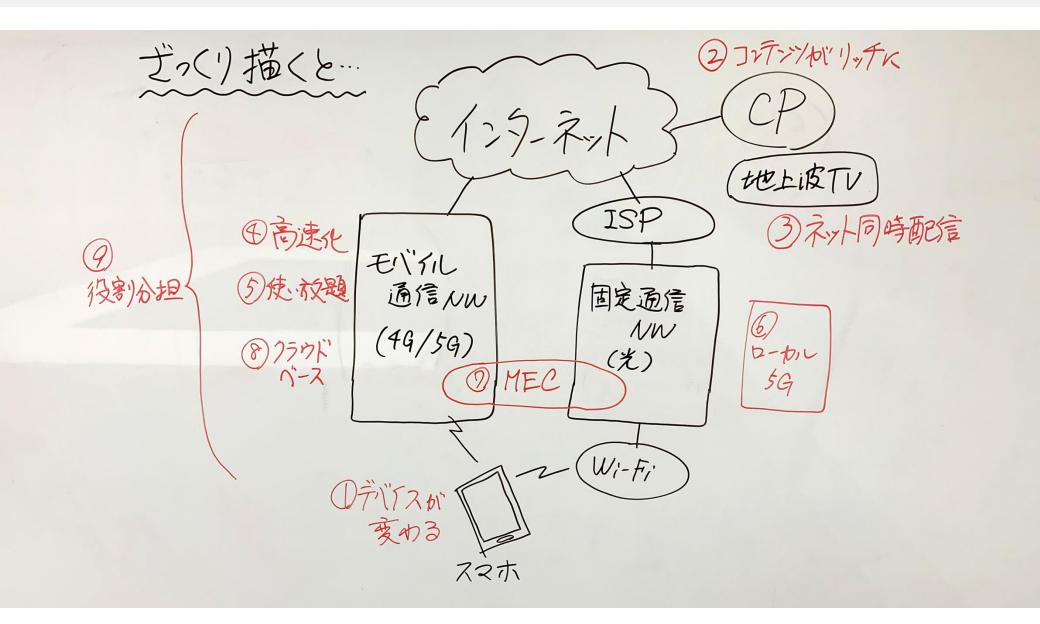
⑦MEC登場。 通信網が新たな 価値の提供へ。

⑧楽天の網構成。通信網はクラウドベースに。

⑨NTTが描く将来像。通信サービスは役割分担へ。

## 5G時代に、通信業界は大きく変わりそうです。

## ①~9を、つなげてみました。



【本資料に関するお問い合わせ】 株式会社情報通信総合研究所 ICTリサーチ・コンサルティング部 上席主任研究員 岸田 重行

東京都中央区日本橋人形町2-14-10

TEL: 03-3663-7152

kishida@icr.co.jp